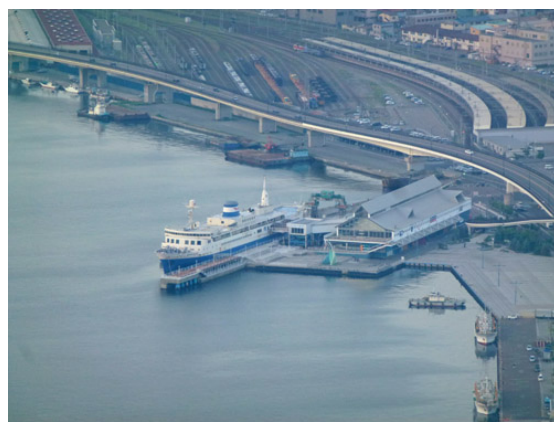
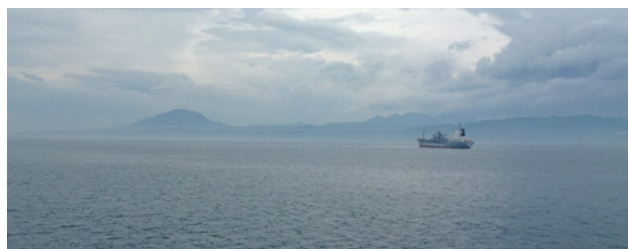
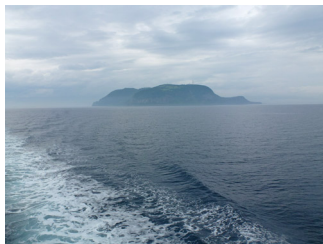
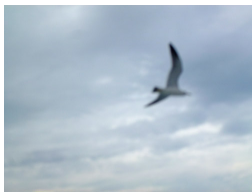


3569 日本縦断③：函館・津軽海峡・大間崎

内地に向かう前に、車だったので、五稜郭、湯の川、特に函館山からの光景、天候は今ひとつで曇天だったが、思い出がいっぱい。山手はじめ、思い出の地を夜遅くまで散策。心にとどめた。



下北半島大間港への出発の朝も、天候が今ひとつ。
船上から函館山の島影が消えるまで・・・ピントが合っていないが、かもめが…
何度も乗船しているが、心境で見え方、感じ方が違うから不思議。
船上の夢とロマンを感じながら、次へ。



賽は投げられた。大間港から本州最北端の地碑がある大間崎をめざすことに。
津軽海峡。いろいろな歌謡曲、文句も思い浮かんだ。
気持ちを切り替えた。覚悟と心構え。まだ見ぬ光景との出会い、未知との遭遇。旅と人生。
どんな出会いがあるかわからない。前傾姿勢でチャレンジするのみ。